ホームページは
こちら!!

地域の暮らしを
食と農業で豊かに

ひなた 8

大西海南瓜部会　部会長　池田　進さん

スマート農業技術の開発･実証プロジェクトに
取り組んでいます！

第16回　通常総代会開催

JA長崎せいひ
Nagasaki Seihi Japan Agricultural Cooperatives
令和3年8月号　No.194

いまの若者に伝えたい
″農業は、良いぞ″

大西海南瓜部会　部会長
池田　進さん（75）

今年の春作カボチャは6月9日に初出荷を迎え、大西海南瓜部会のトップバッターで出荷を始めたのが、西海市西彼町でカボチャを栽培している池田進さん（75）です。池田さんは、大西海南瓜部会の部会長として、部会員23名とともに、カボチャを山口県、福井県の市場へ出荷しています。栽培しているのは「くり将軍」という品種で、上品な甘味があり、果肉の色も綺麗に仕上がるのが特徴です。

〝10アールでも多く作る〟がモットーの池田さんは、同部会内でも栽培面積が一番広く、家族3人でカボチャを600アール、ブロッコリーを500アール栽培しています。以前は、若者に農業への興味・関心を持ってもらおうと、研修生の受け入れも行っていました。

カボチャを栽培するようになったきっかけは、〝省力で作りやすい良い品物〟を目指したこと。池田さんは「ミカンやキウイなど様々な作物に挑戦した。そこでようやく辿り着いたのがカボチャとブロッコリーだった。比較的栽培しやすいカボチャは、高単価での販売も期待できる」と話します。池田さんが栽培で一番大切にしていることは、土づくりです。土が肥えると、品質が良くなるため堆肥を10アールに7～8トンほど多めに混ぜています。肥料代の節約になることも利点のひとつです。

今年は平均糖度も高く、2番果もとれ、生育状況も順調です。定植は2月下旬から3月下旬で、収穫は6月上旬から7月下旬まで続きます。収穫したカボチャは1週間から10日ほど貯蔵庫に置いて追熟させます。池田さんは6月20日のピーク時に、1日当たり8トン出荷しました。

池田さんは「あと5～10年は農業を続けたい。しかし、年齢や体力を考えると、あと2～3年くらいだろう。いまは、JAが選果作業をしてくれてとても助かっている。元気な間は栽培を続けていきたい。そして、いまの若者に〝農業は良いぞ〟と伝えたい。機械化をはかり労働力を省けば、農業は儲かる」と話しました。

レジの開発など、様々な課題の解決に取り組んでいます

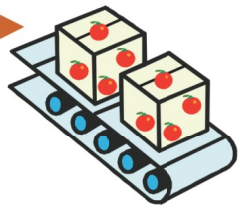
発・実証プロジェクト

の計画出荷によるスマートフードチェーンの実証

荷

出荷実績	栽培管理情報
気象データ	出荷割当

直結



家庭選果の代替による
収穫果実の滞留防止や
販売状況と連動した
選果基準の柔軟化等により
出荷の迅速化を実現

風量と温湿度のAI制御
により最適な環境を実現

果実型ローカル
センサーで庫内
環境を把握

AIによる庫内の微風制御
により鮮度を保ち販売状況
に応じた出荷を実現

プレ選果・貯蔵による計画出荷の徹底

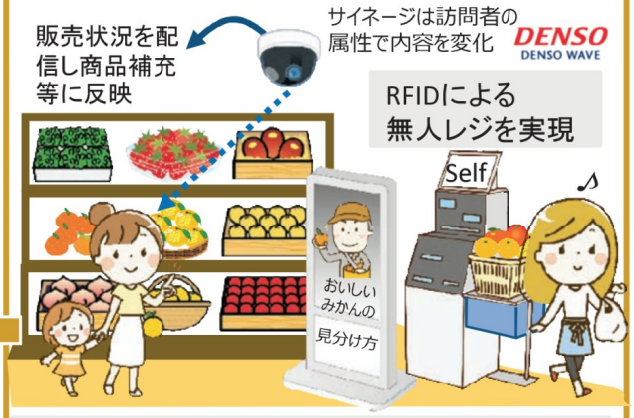
販売・消費動向の収集・活用

流通・販売

暮らしやすさを実現する多機能型移動スーパー

移動スーパーに農産物集荷を組み合わせた
新サービスの展開で農村コミュニティ維持に貢献

ＲＦＩＤを利用した無人農産物販売



コロナ禍の中、直売所でRFID販売を実証し、将来的な量販店等での利用拡張を目指す。

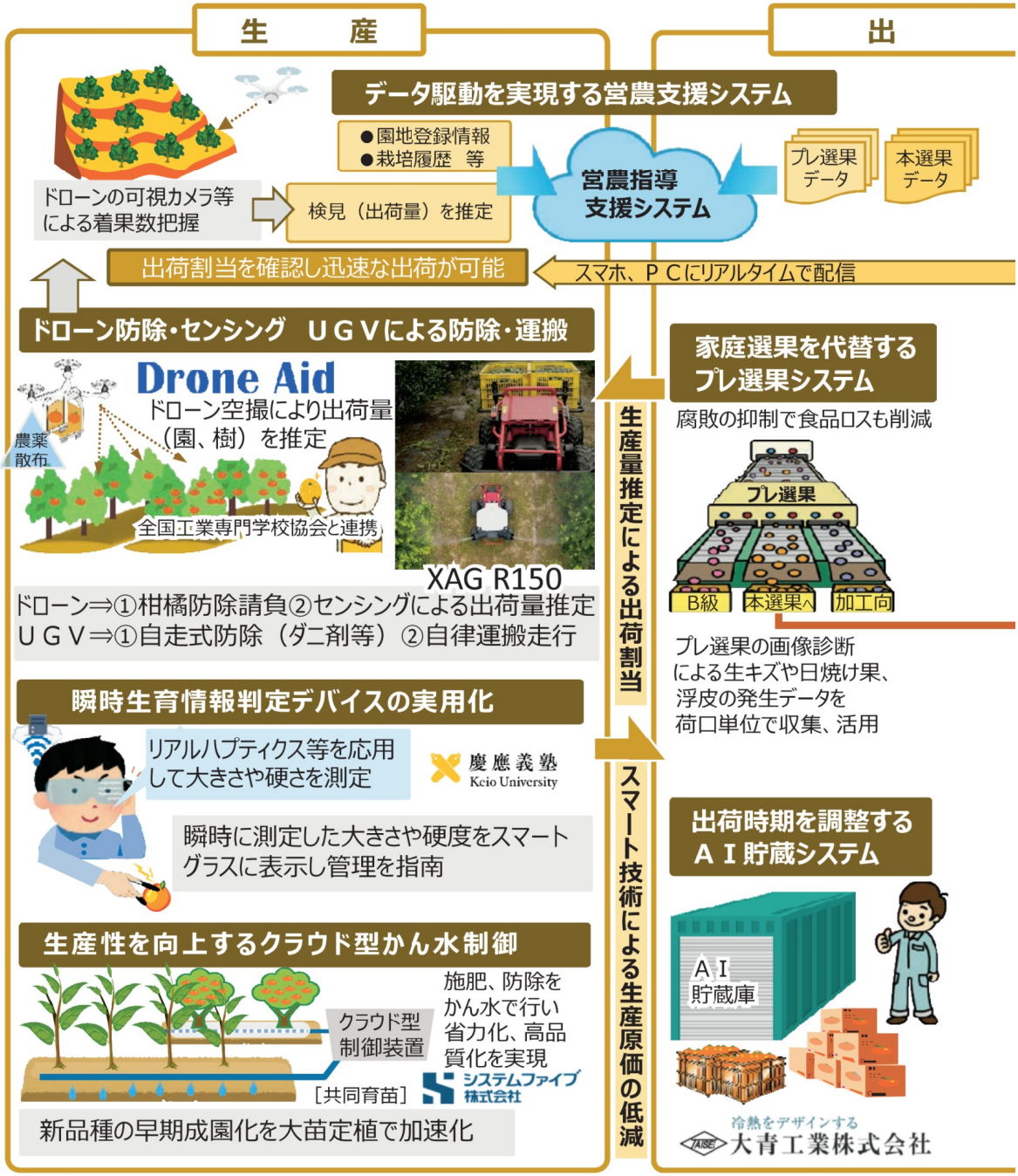
出荷の大宗を占める市場流通、量販店等

実証したRFID
技術等を市場
流通に応用

IT技術を活用し、省力化栽培やwithコロナ対応型無人

スマート農業技術の開

withコロナ対応型地域内新流通の構築とカンキツ



第16回 通常総代会開催

通常総代会の開催状況

総代定数	500人
総代出席	14人
委任状	1人
議決権行使書面	448人
計	463人

森口純一組合長

議長を務める浦川満好さん

総代の挙手により可決承認

ＪＡ長崎せいひは6月25日に本店で第16回通常総代会を開きました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により総代の皆様には実出席に代え、書面による議決権行使をお願いしました。

今年度は3ヵ年計画である第5次中期経営の最終年度という重要な年度であります。組合員・地域の皆様とともに、農業と暮らしを守り、地域の未来に貢献できるＪＡを目指してまいります。

本総会に提出した議案はすべて原案通り可決承認されました。

【総代会の概要】

議長には長崎中央統括支店の浦川満好さんが選任され議事を進行しました。報告事項1をはじめとし、第1号議案から第3号議案までは内容を分かりやすくまとめたＤＶＤを上映。その他は担当部長が説明を行いました。

第16回通常総代会提出議案

報告事項1　令和2年度貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに独立監査人の監査報告及び監事の監査報告について
第1号議案　令和2年度事業報告及び剰余金処分案承認の件
第2号議案　事業改革に伴う店舗再編に関する件
第3号議案　令和3年度事業計画の設定の件
第4号議案　令和3年度理事及び監事の報酬支給額決定の件
第5号議案　固定資産取得・処分の件
第6号議案　令和3年度経費賦課額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法決定の件
第7号議案　令和3年産米麦等のバラ検査及び抽出検査に関する権限委任の件
第8号議案　定款の一部変更の件
第9号議案　共済規定の一部変更の件
第10号議案　役員選任の件
第11号議案　役員退職慰労金支給の件
付帯決議
報告事項2　「JAバンク基本方針」の変更について

本総代会をもって退任されました
長い間、大変お疲れ様でした

前代表理事専務　白﨑　純範

私は、6月25日総代会をもって任期満了により退任いたしました。在任中は、公私ともに大変お世話になりました。農協も組合員の高齢化・担い手不足により大変厳しい時期を迎えておりますが新体制の下で役職員が一体となってこの難局を乗り越えて頂きたいと思います。私も体の続く限りミカン栽培に励み農協に貢献いたします。

前代表理事組合長　森口　純一

組合員の皆様には、在任中に賜りましたご厚情とご協力に心から感謝を申し上げます。

農業と地域を取り巻く環境が大きく変化し、JAの事業、経営の変革が求められている中で、極めて大事な時期を迎えております。

JA長崎せいひの将来を拓くため、後任役員各位の強いリーダーシップの発揮と組合員皆様の変わらぬお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げます。ありがとうございました。

1列目右から
理事　長龍寺幸子（9年）、理事　浦川　義昭（12年）、理事　宮本美奈子（6年）、理事　山内　正利（5年）、理事　木下　勝弘（15年）、代表理事組合長　森口　純一（9年）、代表理事専務　白﨑　純範（9年）、理事　橋口　廣記（15年）、理事　山下　和孝（6年）、理事　森山　佳幸（10年）、理事　若松　幸一（6年）、理事　山脇　初良（9年）

右上
理事　山口眞佐栄（6年）

注　（　）内は役員在任期間

夏芽アスパラガス出荷開始
アスパラガス部会

西彼アスパラガス選果場で6月上旬、夏芽アスパラガスの出荷が始まりました。7月上旬から下旬に最盛期を迎えます。今シーズンは10月までで100トンを見込んでいます。

長崎西彼アスパラガス部会では、部会員57人が9.03ヘクタールで生産。

4月・5月に夜温が低い時期が続いたため、出荷は例年より1週間ほど遅れました。出荷量は例年並みを見込んでいます。

10アール当たり平均収量は、1,105キロが目標。夏芽の出荷本格化を前に、肥培管理と病害虫防除の徹底に努め、高品質のアスパラガスの出荷を目指します。

選果されていくアスパラガス

高品質出荷の取り組み強化
大西海西瓜出荷協議会

大西海西瓜部会は、6月9日に北部営農経済センターで令和3年産のスイカの出荷協議会を開きました。

同部会は長崎県西海市の生産者23名が4.5ヘクタールで栽培しています。主な品種は大玉スイカ「祭ばやし777」と小玉スイカ「ひとりじめBONBON」「うり坊スペシャル」です。令和3年産のスイカは、定植が大玉が2月下旬から5月上旬にかけて行われ、平年並みの4月上旬が中心となりました。小玉が2月下旬から4月中旬にかけて行われました。本年は気温も高めに推移し、適度な降雨もあり、定植後の生育は順調でした。

ハウス栽培の早いところで5月中旬からの出荷開始となっており、今後は大玉が7月上旬に出揃い、7月中旬から7月下旬にかけて出荷のピークとなる見込みです。

あいさつをする
辻尾部会長

夏の味覚を求めて
「長浦すいか」販売

JA長崎せいひは6月19・20日の2日間、ふれあい市東長崎ですいか祭りを開催しました。琴海地区瓜類研究会の「長浦すいか」700玉を販売し、多くの人が夏の味覚を求めて訪れました。

例年は長崎市戸石町の長崎市農業センターで開いていますが今年は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、東長崎支店横のふれあい市東長崎で開催しました。

同イベントは地産地消を推進し、市民の農業への関心を高めることを目的に開催しています。

糖度が高くみずみずしさが特徴の「長浦すいか」や新鮮な農産物を地域住民らが買い求めました。

「長浦すいか」を買った来場者は「毎年楽しみにしている」と話しました。

来場客で賑わう「すいか祭り」

水害に備えて川掃除
青年部が地域貢献

JA長崎せいひ青年部日吉支部は、6月15日に長崎市の飯香浦地区と太田尾地区で川掃除を行いました。川の決壊を防いで地域の防災に貢献すると共に、水をきれいにして地域の暮らしと農業を守ります。

同地区はビワやイチゴ、キクなどを主要作物とする農業地帯であり、平坦地が少なく急傾斜地の多い地形で、川の増水は甚大な被害が起こる可能性があります。川掃除は長きに渡り続いている伝統的な地域貢献活動で、台風や多雨による水害で川が決壊しないよう、草刈りやゴミ拾いをして川をきれいにします。

当日は青年部員の他、青年部OBや地域の組合員も含めて約30人が参加。一丸となって地域の為に汗を流しました。

除草して川をきれいに整備

春作カボチャ 8月まで出荷続く

大西海南瓜部会は6月8日に北部営農経済センターで出荷協議会を開き、令和3年産春作カボチャの出荷が始まりました。

生産者23名で11・3ヘクタール生産しています。主な品種は「えびす」1%、粉質系の「くり将軍」が（「くり五郎」を含め）99%を占めています。

定植は、2月下旬から4月下旬まで行われ、3月下旬が中心となりました。定植後から4月にかけて昼夜の寒暖差も大きかったことから初期成育は若干遅れました。早いところで4月上旬から交配期を迎えましたが、梅雨入りが早かったことにより、花落ちが発生。2月下旬・3月上旬定植分が6月中旬より出荷が始まり、中心作型である3月下旬定植分が6月下旬より出荷開始。7月上旬にはピークを迎え8月上旬で出荷終了の見込みです。

カボチャ目揃え会の様子

出荷協議会の様子

「田祈祷祭」で豊作祈願

喜々津支店は長崎県諫早市喜々津地区で行う伝統行事「田祈祷祭」を後世に引き継いでいこうと、毎年同祭事を支援しています。6月30日に阿蘇神社（諫早市多良見町）が主催し、地元関係者らが集まって五穀豊穣と地域の農産物の豊作を願いました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため、代表者のみの参列で斎行しました。

同祭事は、喜々津地区の伝統行事。田植えを手植えしていた頃は各地区皆で協力し合い、全員の田植えが済むと各地区ごとに田祈祷し祭りを行っていました。当時は贅沢品だったお米も祭りの時は食べることができ、地域農業にとって一大行事でした。近年米作りが機械化したことで各地区ごとの田植えを行わなくなり、各地区ごとではなく地域ごとに田祈祷祭を行うようになりました。現在も喜々津地区の大切な伝統文化として継承し、地域皆で豊作を願っています。

祭事では同神社総代会北島勝幸会長をはじめとする参加者らが順次玉串を捧げ拝礼しました。終了後には水が枯れないよう願いを込めた御幣を各地区へ配布し、田の水口に立てました。御幣は田に稲穂が実り収穫されていくまで立ち続けます。同JA谷口謙太郎理事は「今年も無事に田祈祷祭が開催できて良かった。豊作を願い、伝統ある田祈祷祭を守っていきたい」と話しました。

玉串を捧げる北島総代会会長

田祈祷祭の様子

今年度トレーナーを任命 ベストパートナー制度

JA長崎せいひで毎年新入職員を対象に実施する「ベストパートナー制度」が今年度もスタートし、6月8日に本店でトレーナー任命式を開きました。10人が1年間、新入職員の良き相談相手となりながら指導にあたります。

森口組合長が1人1人に任命状を手渡しました。初めてトレーナーとなった正木愛莉職員は「トレーニーに、分かりやすく丁寧に教えられるよう心掛ける」と意気込みました。

同制度は新入職員（トレーニー）と先輩職員（トレーナー）が1対1でペアを組み相談しやすい環境を作り、仕事のことだけではなく精神面のことなどあらゆる面でのサポートを目指す教育制度です。指導する立場であるトレーナーの成長も期待されます。

任命状を受け取る正木職員

お盆の営業体制のお知らせ

	8月 August	8日(日) 山の日	9日(月) 振替休日	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日) お盆休	16日(月) お盆休	17日(火)
直売所	グリーンセンター	通常営業							8:30~12:00	休業	
	太陽の郷	通常営業	8:30~18:00					8:30~17:00	休業		通常営業
	夕陽が丘そとめ	通常営業									
	レストラン　ラ・メール	通常営業									
	じげもん長与	通常営業			8:00~18:00			8:00~17:00	休業		通常営業
	ふれあい市時津	通常営業						8:00~15:00	休業		通常営業
	ふれあい市日並	通常営業						8:00~15:00	休業		通常営業
	ふれあい市東長崎	8:00~17:00						8:00~12:00	休業		通常営業
	ふれあい市新大工	8:00~12:00	8:00~16:00					8:00~12:00	休業		通常営業
	ふれあい市大浦	9:00~12:00	9:00~15:30					9:00~12:00	休業		通常営業
	ふれあい市住吉	9:00~12:00	9:00~16:00					9:00~12:00	休業		通常営業
Aコープ	横瀬店	通常営業							9:00~15:00	休業	通常営業
	中浦店	通常営業							9:30~15:00	休業	通常営業
	多以良店	通常営業							9:30~15:00	休業	通常営業
	雪浦店	通常営業							9:30~15:00	休業	通常営業

葬祭センター

年中無休24時間承ります

【斎場のご案内】

中央葬祭センター ☎ 095-881-7070
■さくら会館時津 ☎ 095-881-2400
■さくら会館長与 ☎ 095-840-5224
■さくら会館三重 ☎ 095-840-1000
■さくら会館茂木 ☎ 095-836-3366
西彼葬祭センター ☎ 0959-28-1313
■さくら会館西彼本館 ☎ 0959-28-0085
■さくら会館西彼やすらぎホール（旧西彼別館）リニューアルオープン ☎ 0959-28-0085
■さくら会館大崎本館・別館 ☎ 0959-34-5544

購買窓口（資材センター）	窓口に掲載します
資材センター	資材センター窓口に掲示します

横瀬給油所	休業	通常営業			休業	通常営業
自動車整備センター	休業	通常営業			休業	通常営業
農機センター 北部農機センター	休業	通常営業		休業		通常営業
農機センター 南部農機センター（久留里）	休業	通常営業		休業		通常営業
農機センター 南部農機センター（茂木）	休業	通常営業		休業		通常営業
ガスセンター 北部ガスセンター	※1	通常営業		※1	※1	通常営業
ガスセンター 中部ガスセンター	※1	通常営業		※2	※1	通常営業
ガスセンター 東南部ガスセンター	※1	通常営業		※1	※1	通常営業

※1　緊急時のみ対応します　　※2　当番対応　8:20~12:00

金融店舗 金融窓口	休業	通常営業			休業	通常営業	
金融店舗 ATM	通常運行						
金融店舗 ローンセンター	休業	通常営業	休業	通常営業		休業	通常営業
金融店舗 移動金融店舗	休業	通常営業			休業		通常営業
共済店舗 共済窓口	休業	通常営業			休業	通常営業	
共済店舗 事故処理センター※	休業	通常営業			休業	通常営業	

※休業日においてはフリーダイヤル（0120-258-931）で対応します

SDGsと女性部

SDGs17 の目標達成に向けて

JA 長崎せいひ女性部でも、SDGs を意識して活動を進めております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

西海小学校食育 大西海ブロック

対話会には野菜に詳しい前田指導員も参加！

廃油せっけんづくり 三重支部

環境に優しいせっけんを♪

ホウ酸団子づくり 三和支部

ホウ酸 15Kg 使いました！

ホウ酸団子づくり 滑石支部

これでゴキブリ撃退！

期間限定お得な特別キャンペーン実施中

期間：令和3年6月1日 ～ 9月30日迄

ミニ耕うん機

耕幅 320/600mm

最大出力3.0馬力 / 重さ41kg / ミラクルスタート / デッドマンクラッチ / 変速前進2 / ハンドル折りたたみ回動 / 移動尾輪 / 草巻付き防止

後進1

台数限定

MM300ARBE

メーカー希望小売価格 160,930円

特別価格（税込） 128,400円

移動車輪

MITSUBISHI AGRICULTURAL MACHINERY

刈払機

RM3027-2TD

希望小売価格 83,600円

特別価格（税込） 57,400円

重量 4.8kg

台数限定

ECO / Soft start / Turbo Clean

ミディStyle

台数限定

2.7馬力にアップ、パワフルエンジン

対応面積 30坪

耕うん幅

最大耕深 160mm

移動車輪付・ハイド板付

TMS30-SM5TUE3Y3

メーカー希望小売価格 127,380円

特別価格（税込） 97,900円

Kubota

刈払機

特別価格（税込） 52,500円

■ 両持U形分割式ハンドル

NB2760UT

正引きトリガレバー

小売価格￥82,500

台数限定

25.4mL 排気量 / 4.8kg 質量 / デジタル / 低振動 / スルスルらくらくハッピースタート

ミニ耕うん機

台数限定

簡単運転スタート

低振動爪・爪

最大馬力3.0PS

重量 37Kg

うね立て移動輪付

ワイドな耕運幅550

YK300QT-UT

メーカー希望小売価格 112,970円

特別価格（税込） 89,900円

YANMAR

背負動噴

＊画像は前モデルとなります。

MS3911D-15

希望小売価格 72,600円

特別価格（税込） 55,200円

台数限定

丸山製作所

チェンソー

ES2125TS/250C

特別価格（税込） 60,400円

重量(Kg)：2.3

排気量(ml)：25.0

台数限定

ES2125TS/250SPS

特別価格（税込） 56,900円

重量(Kg)：2.3

排気量(ml)：25.0

小売価格￥73,700

MC86R

運搬車

特別価格（税込） 220,000円

最大最大馬力(PS) 3.0

最大作業能力(Kg) 250

希望小売価格 ¥272,800

YANMAR

台数限定

MC96R

運搬車

特別価格（税込） 278,700円

最大最大馬力(PS) 4.2

最大作業能力(Kg) 350

希望小売価格 ¥346,500

YANMAR

お問い合せ・お申込みはお近くの農機センターまたはJA支店窓口へ

- 北部農機センター TEL0959-28-1125 FAX0959-28-1125
- 南部農機センター TEL095-813-2300 FAX095-882-3752久留里
- 南部農機センター TEL095-836-1631 FAX095-836-2437茂 木

情報

8月

果樹（総合）

北部営農経済センター　営農課（多以良駐在）
坂口　翔大

◎柑橘

1．品質向上

①熟期促進対策

フィガロン未散布園では８月上旬ごろまでにフィガロン乳剤（2,000 ～ 3,000倍）を散布し熟期促進を図りましょう。

※散布目安　250 ～ 500ℓ／ 10ａ（葉から薬液がしたたり落ちる程度）

※樹勢の強い樹は2,000倍で散布してください。

※樹勢が極端に低下している場合は、散布を控えてください。

②果皮強化対策

近年、秋季以降の降雨によって品質低下が発生しております。カルシウム剤の防除時混用散布やスリップス並びに日焼け果対策としてホワイトコート25 ～ 50倍を表層部に散布しましょう。（充分な撹拌後に使用し、散布中も撹拌すること。機械の故障につながります）

2．仕上げ摘果

仕上げ摘果では、収穫時にＭ・Ｌ級になる肥大予測横径を参考に大玉果と小玉果、傷果の摘果を中心に行いましょう。高糖系については、隔年結果対策と高品質生産を目的に摘果しましょう。成木樹の場合で８月下旬時点の果実横径が50mm以上（収穫時に３Ｌとなる果実）を全て摘果します。その中でも、果梗枝が太く果皮が粗い秋芽の発生抑制のため10月下旬以降に摘果を行いましょう。

品　種	目標階級	8/10	8/20	8/30	9/10	9/20	9/30
極早生	M	45 ～ 49	48 ～ 52	52 ～ 56	55 ～ 60	58 ～ 63	60 ～ 65
早生	M	42 ～ 46	46 ～ 49	49 ～ 53	52 ～ 56	54 ～ 58	56 ～ 61
させぼ	M	44 ～ 48	48 ～ 52	52 ～ 56	54 ～ 59	56 ～ 61	59 ～ 63
普通	M～Ｌ	36 ～ 42	39 ～ 46	43 ～ 50	45 ～ 54	48 ～ 57	51 ～ 60
高糖度系	M～Ｌ	38 ～ 41	40 ～ 46	43 ～ 49	46 ～ 54	49 ～ 57	50 ～ 59

3．病害虫防除

時期	病害虫	使用薬剤・濃度	注意事項
８月中～下	小黒点病 黒点病 スリップス サビダニ 果皮体質強化	ジマンダイセン（水）又は ペンコゼブ（水）　400 ～ 600倍 （収穫30日前まで） コテツ（FL）　4,000倍　又は アグリメック　2,000倍 （収穫前日まで） カルシウム剤の散布	• 中晩柑類にジマンダイセン又はペンコゼブを散布する場合は、600倍で散布する。 • 極早生の収穫目標に合わせ黒点病やハダニの防除が遅れないよう注意する。 • 温州みかんで褐色腐敗病が常に発生している園では、ジマンダイセン又はペンコゼブを400倍で散布する。 • アカマルカイガラムシ発生園では、コテツ(FL)又はアグリメックに替えてエルサン（乳）1,000倍（収穫14日前まで）を散布する。多発園は、コテツ(FL)又は、アグリメックにトランスフォーム(FL)2,000倍を混用散布する。 • カメムシ発生園では、Ｍｒ．ジョーカー（水）2,000倍（収穫14日前まで）を散布する。

◎びわ

1．元肥の施用

元肥は果実の充実から開花・結実・果実肥大などで必要となる養分を供給するために施用します。８月中旬から９月上旬までに施用を行ってください。尚、新葉が硬化する前に施用すると花芽分化の遅れや着房率の低下等の心配がありますので注意してください。

露地びわ施肥基準（10ａ当たり袋数）

樹齢	元肥（秋肥）８月中旬～９月上旬	
	茂木ビワ２号、又はビオ配合（９－７－６）	びわ　なつたより（８－４－３）
５年以下	３袋	３袋
10年	５袋	５袋
15年	６袋	６袋
20年	８袋	８袋

2．堆肥の施用並びに敷きわらの実施

遅くても８月上旬までには、堆肥の施用（樹幹下に数か所スポット施用）を行いましょう。また、敷きわらは水分を保持する効果があります。高温により土壌が乾燥し、細根が枯死する恐れがあります。対策として敷きわらを行い細根の保護に努めてください。

※詳しくは最寄りの支店の営農指導員へお問い合わせください。

野　菜

南部営農経済センター　営農課（日吉駐在）
木村　真次

インゲンの栽培

①土作り

施肥例（10ａ当たりkg）

肥料名	基肥	追肥	備　考
完熟たい肥	2,000		
セルカ	100		
BM 苦土重焼燐	30		
BB 野菜名人	80		
BB 追肥名人		30	

②播種量

10ａ当たりつるあり種3,000 ～ 4,000ml、つるなし種6,000 ～ 8,000ml程度。

③種まき

株間を、つるあり種で30 ～ 40cm、つるなし種で20 ～ 30cmとする。

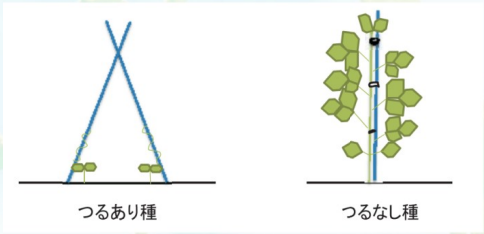
一か所3cm程度の深さに2 ～ 3粒播く。

※畑の準備時に発芽や初期生育の促進のためマルチを使用。

④間引き

発芽後、本葉1 ～ 2枚の時につるあり種は一か所に1株、つるなし種は一か所に1 ～ 2株とする。

⑤支柱立て



⑥追肥

つるあり種の追肥時期は、1回目本葉1 ～ 2枚のころ2回目は主枝が1mくらいに伸長したころ行う。

つるなし種については、本葉1 ～ 2枚のころのみの追肥とする。

⑦収穫

収獲については、開花後10 ～ 15日（さやの長さ10 ～ 13cm）のころ。

※草勢が低下すると曲りさやなどが発生する。

水　稲

北部営農経済センター　営農課
相川　達也

1．穂肥

収量・品質を上げていくために、穂肥は極めて重要です。

施用時期が早すぎると

①一穂に籾が必要以上に多くつき、籾１つ１つの充実が悪くなります。

②下位節間が伸びすぎて、倒伏しやすくなります。

③葉が伸びて垂れ、受光態勢が悪くなり、籾の登熟が悪くなります。

施用時期が遅すぎると

①一穂につく籾数が少なくなり、籾数不足になり収量が上がりません。

②食味が悪くなります。

ですから、一番いい時期に適量を判断して、穂肥をやることが大切です。

出穂前後日数	−20	−18	−15	−10	−4	+3
幼穂長	2 mm	8～15mm	5 cm	12cm	20cm	20cm
伸びる節（上から）	5～4節	4～3節	3節	3～2節	2節	—
一穂につく籾数を増やす	◎	○	○	○	×	×
登熟を良くする	○	○	○	○	◎	○
1籾を重くする	×	×	○～×	○	◎	○
食味を良くする	○	○	○	○	○～×	×

◎：効果大、○：効果あり、×：効果不十分またはマイナス

2．病害虫防除

病害虫名	薬剤名	散布量	散布時期
紋枯病 ウンカ類 コブノメイガ	アプロードロムダンモンカット粉剤DL（アプロードモンカットエアー＋トレボン乳剤）	4kg／10a（1,000倍+1,000倍）	発蛾最盛期の7～10日後
カメムシ類 ウンカ類 穂いもち 紋枯病	ダブルカットバリダトレボン粉剤３DL（ダブルカットバリダフロアブル＋トレボン乳剤）	4kg／10a（1,000倍+1,000倍）	１回目　穂揃期（８割～９割の出穂）の夕方
カメムシ類 ウンカ類	キラップジョーカー粉剤DL（キラップジョーカーフロアブル）	4kg／10a（1,000倍）	１回目防除の7～10日後

※散布時期については、時期が近づいてから防除情報を確認してください。

※カメムシ等の被害を抑えるために、畦畔の草払いを出穂の２週間くらい前に行い、遅くとも10日前までには済ませておきましょう。

3．水管理

○根の活性と高く維持していくことが登熟向上につながります。

○穂ばらみ期までは、数日間隔で湛水状態と田干し状態を繰り返す間断かん水を実施しましょう。

※間断かん水

湛水したら入水を止め、水がなくなってもすぐには入水せず、数日、田干しを行ってから水を入れることを繰り返し行うこと。

※水のない圃場は、足あとに水がたまっている程度にする飽水管理を行いましょう。

○穂ばらみ期から出穂開花期にかけては、イネが一生のうちで最も水を必要とする時期で、水が不足した場合、減収等の被害が起こります。

出穂１週間前から開花終期までは湛水状態を保つように注意してください。

○出穂開花期以降については、再度、間断かん水を実施し、根の活力維持と地耐力向上に努めてください。

○収穫前の落水については、籾の充実を確保するため、なるべく遅くまで我慢し、収穫の７～５日前に行ってください。

◎台風が近づいた場合は、しっかり水をためてください。

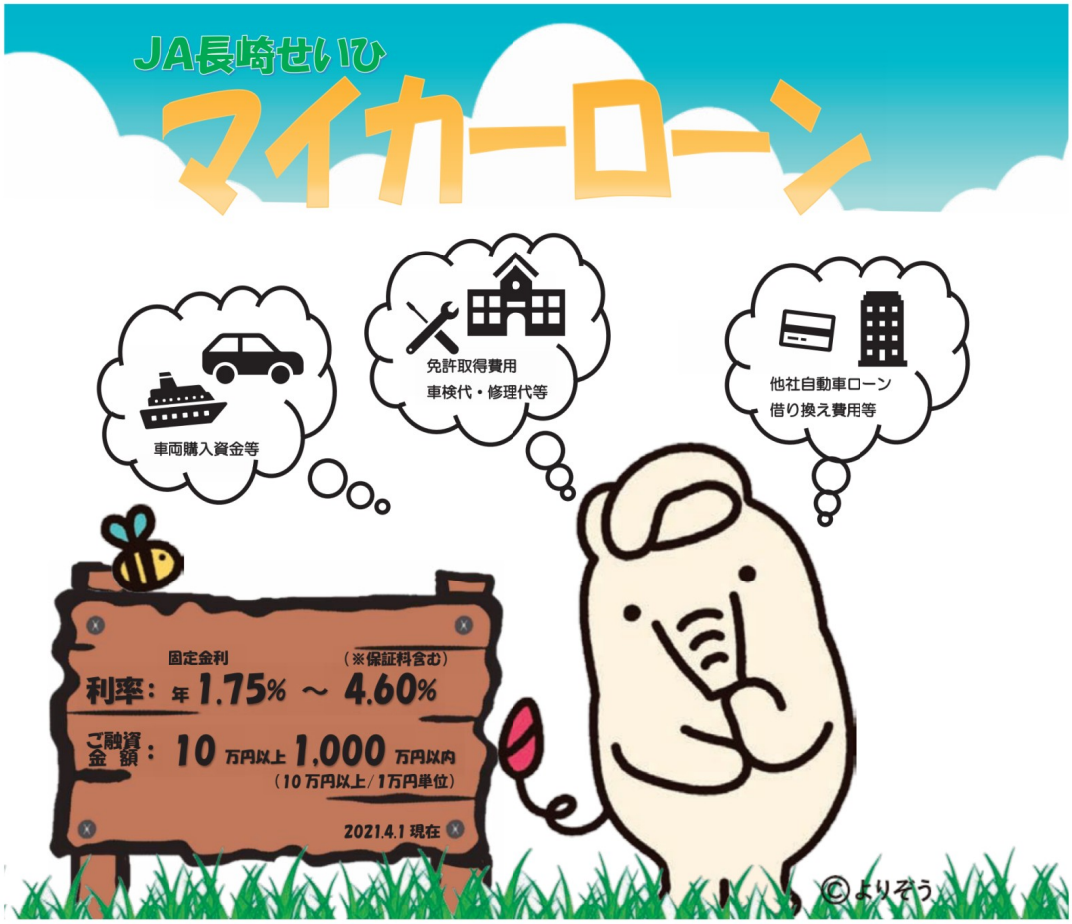
金融部からのお知らせ

災害対策資金（コロナ）のご案内

長引く新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で農産物販売金額が減少し、
資金繰りが厳しくなったとお考えの方へ

お使いみち：運転資金
お借入限度額：500万円
貸付金利：**無利子**（JAバンク利子補給対象商品）
貸付期間：５年以内（特別な場合は１年間の返済据置期間あり）
保証機関：長崎県農業信用基金協会（JAバンク**保証料全額助成**対象商品）
取扱期間：期間延長により令和４年３月31日実行分まで
※保証機関の審査結果によっては、ご希望に沿いかねる場合もありますので予めご了承ください。

お気軽に最寄りの支店窓口へご相談ください。



ＪＡ長崎せいひ

JA長崎せいひ 信用ホームページ

金融部 ☎095-825-5609	三重支店 ☎095-850-2131	長与支店 ☎095-883-2111	東長崎支店 ☎095-839-1115
滑石支店 ☎095-856-1188	西彼支店 ☎0959-27-0002	喜々津支店 ☎0957-43-1123	新大工支店 ☎095-827-5444
茂木支店 ☎095-836-0500	西海支店 ☎0959-32-1211	琴海支店 ☎095-885-2211	西浦上支店 ☎095-848-3001
三和支店 ☎095-892-0008	大瀬戸支店 ☎0959-22-0030	時津支店 ☎095-882-2011	長崎中央支店 ☎095-828-0111

さくら会館の安心サポート

ご遺族様の葬儀後の一つひとつのご不安をクリアし、皆様の日々がスムーズに過ごされますようサポートいたします。

さくら会館
JA長崎せいひ Nagasaki Seihi Agricultural Cooperatives

◆中央葬祭センター 095-881-2400
★時津斎場 ★長与斎場 ★三重斎場 ★茂木斎場

◆西彼葬祭センター 0959-28-1313
★西彼斎場 ★西彼やすらぎホール ★大崎斎場

お問合せは24時間対応

使命 共生 貢献 長崎西彼農業協同組合

2021.4.1

理事会報告

令和３年度　第３回定例理事会　令和３年６月３日

■監査報告
1　令和２年度期末監事監査結果について
2　独立監査人の監査報告について
3　令和２年度監査報告について

■付議事項
第１号議案　決算書類｛貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びにこれらの附属明細書（計算書類・事業報告）｝及び部門別損益計算書承認の件　※可決承認された。
第２号議案　第16回総代会招集及び通知内容並びに総会参考書類決定の件　※可決承認された。
第３号議案　会計監査人の報酬等に関する件　※可決承認された。

■報告事項
1　会計監査人の再任について
2　第５次中期経営計画進捗状況について
3　実績報告と今後の理事会の進め方について
4　ドローン防除事業の取組みについて

理事会報告

令和３年度　第４回臨時理事会　令和３年６月25日

■報告事項
1　代表監事並びに常勤監事の選任について（監事会報告）

■協議事項
1　常勤理事選出のための確認事項について

■付議事項
第１号議案　役付理事の選任に関する件　※可決承認された。
第２号議案　代表理事の選任に関する件　※可決承認された。
第３号議案　理事の順位に関する件　※可決承認された。

川原びわ部会がアイスクリーム贈呈

びわを中心とした地元商材を使ったアイスクリームを製造販売している川原びわ部会。アイスクリームの製造機が老朽化して更新時期を迎えたため、当 JA が令和２年度 JA 共済・地域・農業活性化促進助成事業で農業振興の一環として機械を更新しました。そのお礼として川原びわ部会の田平部会長と松尾副部会長から組合長にアイスクリームを贈呈されました。

わたしたちの SDGs

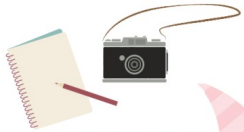
12 つくる責任 つかう責任

“持続可能な消費と生産のパターンを確保する”

【各協同組合の実践例】
- 食の安全確保と情報提供
- エシカル消費に関連した商品供給
- 国内外におけるフェアトレードの促進
- 森林資源の持続可能な利用
- フードバンク･リサイクル事業等を通じた資源効率の改善

【JA 長崎せいひ女性部の実践例】
- 地域の生ゴミを堆肥にして野菜作りに活用
- 廃油石鹸作り
- 牛乳パックのリサイクル
- バザー

編集後記



今月号の表紙写真は、西海市大島町にある大島大橋です。地元住民の記念に残るように平成 11 年 11 月 11 日 11 時 11 分 11 秒に開通された大島大橋は、綺麗な海を見ながら気持ちよく橋を渡れます。梅雨時期ということもあり、あいにくの小雨もようで視界が悪かったですが、大島大橋公園から見上げる大島大橋は迫力がありました！　いろんな角度から写真を撮って楽しむのもおすすめです。

高尾　愛里

俳句

花樗影の斑に子を放ち　山名平司郎
連山を貫く農道時鳥　上野　沙知
新築のマンション写し夏の川　高尾ひさの
雑草として刈られ行く姫女苑　本田　常子
草刈女むかし小町の揃ひをり　田川　育枝
虎が雨皆既月食隠したり　植村　京子
学校の草創期知る花樗　國生恵美子

短歌

ワクチンを
終えねば前に進めない
予約の電話を迷わずかける　増田あや子

子沢山の
時代は遠のき
近隣の家に幟のはためき見えず　笹田　チエ

夕暮れて
けんめいに鳴く鶯の
美しき声に励まされおり　高尾ひさの

ひなた 8　令和３年７月16日発行

発 行 / 長崎西彼農業協同組合　総務部
〒 850-0032　長崎市興善町６番７号
TEL 095-825-5600　FAX 095-825-5611
ホームページアドレス　www.ja-nagasakiseihi.or.jp
印 刷 / ㈲正文社印刷所